

高性能 マルチバンドラジオ
Bluetooth・MicroSD カード
APP インテリジェントリモコン
懐中電灯・SOS アラーム
取扱説明書
(Model : TR111)



このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この「使用説明書」をよくお読みになり、正しく保管して
ください。

1.製品概要

弊社の製品は、常に革新を続け、多くのユーザーのさまざまな要望に応えることができます。これが当社の新製品研究開発の信条です。

TR112 は、当社が丹精込めて作り上げた製品です。APP インテリジェント リモートコントロールができる DSP デジタル表示のマルチバンド ラジオです。それは FM/中波/短波/VHF (NFM/WFM) を受信することができます。北米気象バンドを受信し、Bluetooth、HiFi 音質で MicroSD カードのマルチメディア音楽再生をサポートすることができます。

懐中電灯の点灯や SOS アラームの緊急機能をサポートし、家庭でもアウトドアでも使える製品です。

2.機能説明

本製品は APP スマートリモコン機能があります。(IOS/Android/HarmonyOS 対応)

20 メートル以下の範囲では、ラジオのバンド切り替えとモード切り替えを実現することができます。デジタル周波数、サウンドコントロール、周波数選択、無線記録、ロックなどの機能により、ユーザーに新しい使用体験を与えることができます。

バックライト色は 7 種類あり、動作モードにより変更されます。

FM&VHF：緑色 AM：紫色 SW：黄色 WB：赤色

Bluetooth：青色 MicroSD：水色 時計の状態：白光

FM、中波、短波、VHF (VHF-NFM、VHF-WFM)、北米気象帯のオールバンドラジオ放送の受信などをソフトウェアプログラミングで実現した製品で、強い受信感度を有しています。

弊社の製品は、ハイテクオーディオ技術の助けを借りて、音楽伝送と再生のために Bluetooth 接続することができます。最大 256GB MicroSD mp3/wma/wav/形式を再生することができます。

弊社製品の TYPE-C ジャックはデュアル機能です：充電することができ、データラインは、コンピュータとのマストレージ接続が可能で、USB スピーカーとしても使用できます。

ラジオモードでは、オート選局/マニュアル選局保存をサポートします。

メーターバンドの選択で、迅速に目的の周波数を検索することができます。

FM/中波の設定は以下の 4 種類から選択可能で、すべての国で使用することができます。

1) FM：87.5-108MHz AM：522-1710KHz (9KHz ステップ)

2) FM：87-108MHz AM：520-1710KHz (10KHz ステップ)

3) FM：76-108MHz AM：522-1710KHz (9KHz ステップ)

4) FM：64-108MHz AM：522-1710KHz (10KHz ステップ)

MicroSD 再生モードでは、V/U メーター「**LEVER**=====」が再生音に合わせてアニメーション表示されます。

弊社の製品は、低音域の音質とヘッドフォンの両方を備えています。

MicroSD カードモードで、以下の 4 つの再生モードを選択できます。

rA：全曲再生 (repeat All) rO：1 曲再生 (repeat One)

rF：フォルダ内再生 (repeat Folder) rr：ランダム再生 (repeat random)

このプロダクトは長寿命のリチウムポリマー電池を使用しています。

動作ロック及びミュート操作することができます。

このプロダクトは各種動作モードを表示できる 1.34 インチの LCD 表示画面を採用しています：時計、パワー・インジケータ、受信レベル、スリープタイマーおよび目覚し時計、24/12 時間表示は選択することができます。

スリープタイマーは、90-10 分 (10 分間隔) で設定することができます。

定時起動と目覚まし時計が設定でき、定時起動を選択した後、ユーザーは 10-90 分 (10 分間隔) &FULL (シャットダウンなし) に定時起動時のシャットダウンする時間を設定することができます。

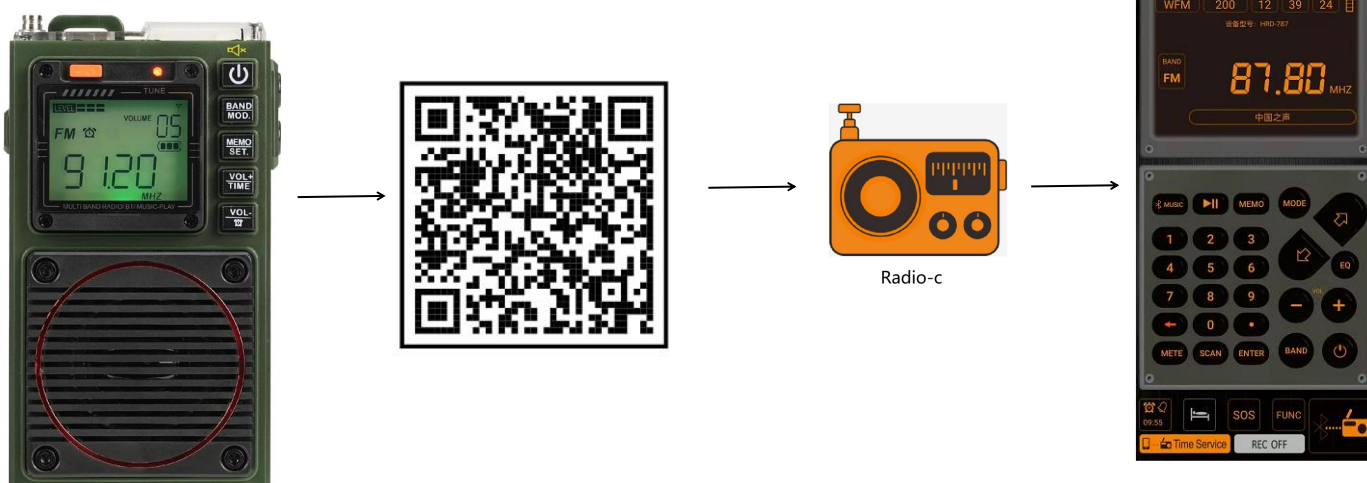
弊社の製品は、ディスプレイにバックライトが装備されていて暗所での使用ができます。
 ラジオモードで 396 局 (FM/VHF/AM/SW: 各バンドごと 99 プリセット) を記憶することができます。
 Bluetooth と MicroSD カード再生モードでは、6 種類の EQ を設定することができます。
 E1 : ノーマル、E2 : ポップ、E3 : ロック、E4 : ジャズ、E5 : CLASSIC、E6 : COUNTRY
 安心してお使いいただけるよう、充電ジャックに Type-CUSB を採用しています。

3 : パッケージ内容

TR111 高性能アルバンドラジオ	1
ストラップ	1
ポリマーリチウム電池 (本体内蔵)	1
USB TYPE-C データ・充電ケーブル	1
英語取扱説明書	1
収納袋	1
梱包箱	1

4 : リモコン APP ダウンロードの概略図

(詳細は添付ページの APP インストールをご参照ください)



ステップ 1 : ラジオの電源を入れます。

ステップ 2 : Android /HarmonyOS の場合は、コードを読み取り、APP をダウンロード/インストールしてください。

iOS システムの場合は、「App Store」で「Radio CT」を検索して APP をダウンロード/インストールしてください。

ステップ 3 : スマートフォンへのインストールを成功させます。

ステップ 4 : クリックで APP モードに入り、「RETEKESS-TR111-BLE」をクリックして APP に接続します。

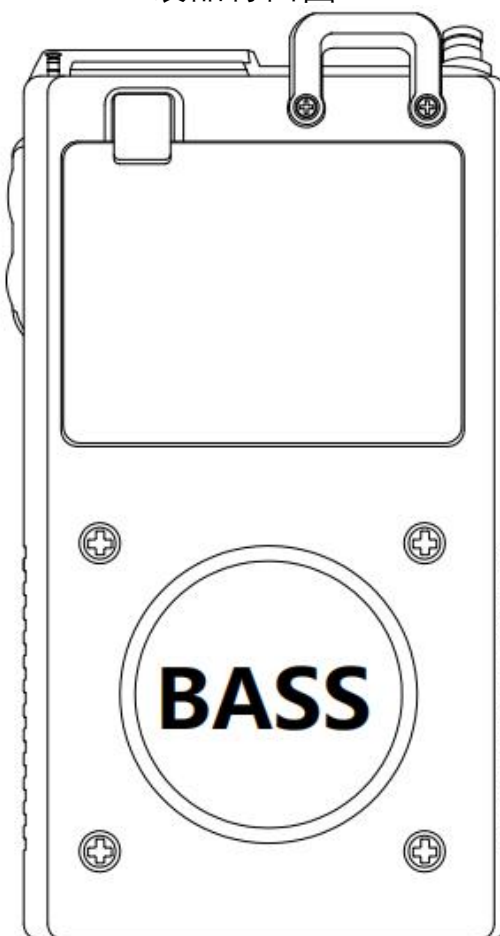


5 : ボタン機能図

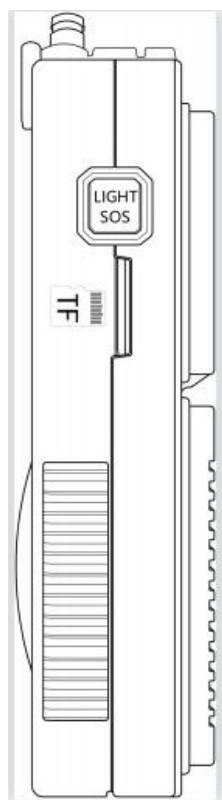
製品正面図



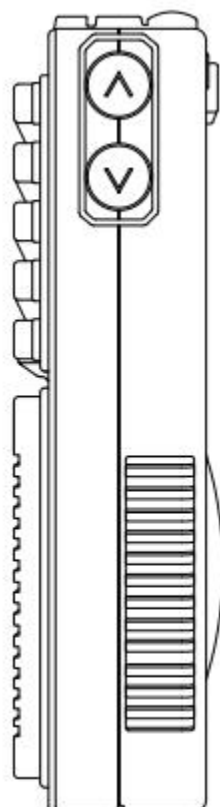
製品背面図



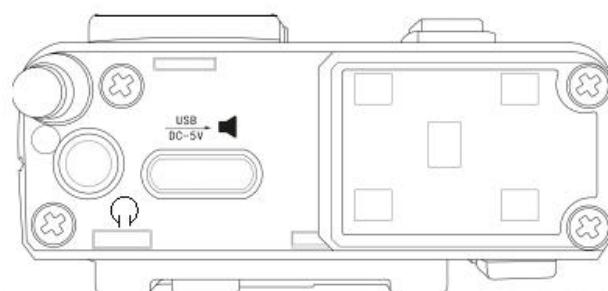
左側図









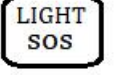




右側図

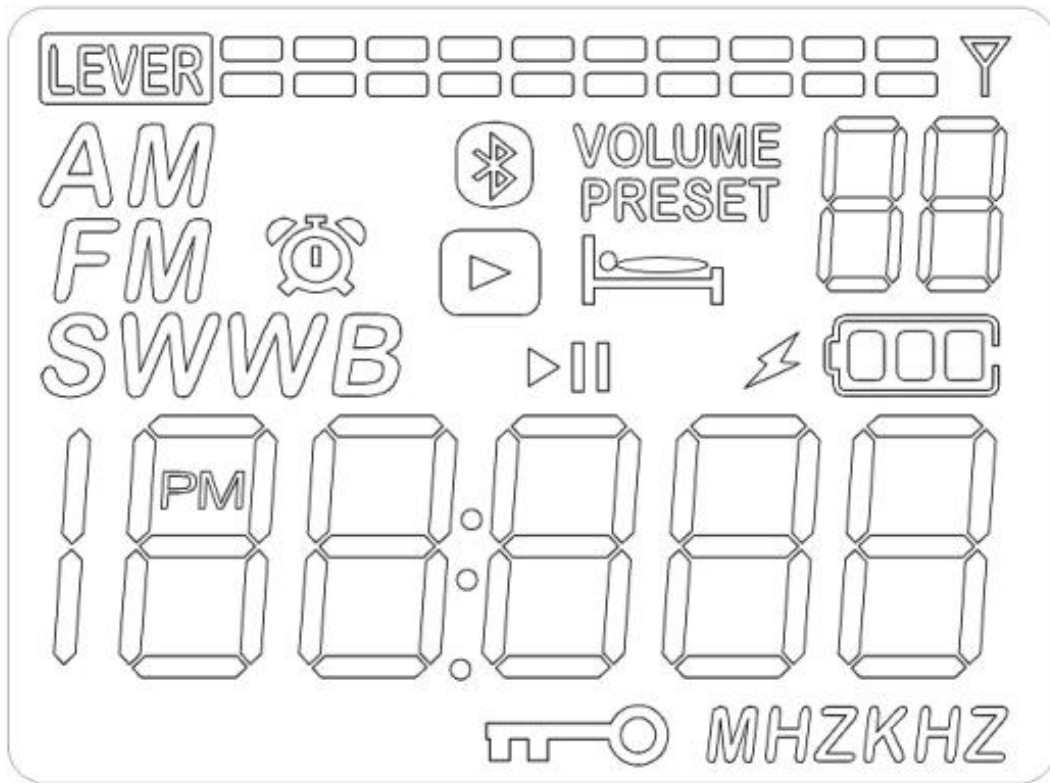











上面



	<p>1：電源のオン/オフ[詳細は 7.1.1 参照]。 2：スリープモード設定(最長 90 分)[詳細は 7.1.2 参照] 3：各動作モード：軽く押すと一時停止/再生切替。</p>
	<p>1：時計の表示状態：受信周波数帯を設定します。【详情见操作介绍 7.4】 2：各動作モードの選択[詳細は 7.2 参照] 3：オートプリセット[詳細は 7.4.1.3 参照]</p>
	<p>1：ラジオモード：軽く押すとプリセット選択モードになり、2 秒間長押しするとプリセット保存します。 2：MicroSD 再生 各動作モード：EQ の音を選ぶために押して下さい。 3：VHF 受信オン/オフ：NFM/WFM モードを切り替えます[詳細は 7.6 参照]</p>
	<p>1：電源オン状態：音量調整+ 2：時計表示：長押しで 12 時間表示&24 時間表示</p>
	<p>1：電源オン状態：音量調節- 2：時計の状態：定時起動/目覚し時計を設定するために長く押して下さい。 3：目覚まし時計の状態：目覚まし時計を止めるためにそれを押す。 時計の状態：目覚まし時計を取り消すためにそれを軽く押す。</p>
	<p>1：パワーオン/パワーオフ状態：操作ロックのオン/オフ 2：SOS アラーム機能のオン/オフ[詳細は 13.4/13.5 参照] 3：短波受信モード：メーターバンド切り替え 4：MicroSD カード再生モード[詳細は 9 参照]</p>
	<p>1：時計/目覚まし時計の設定：時間を増加します。 2：ラジオモード：周波数を増加させるために軽く押ししてください。周波数を増加方向に自動検索するには 2 秒長押しします。 3：MicroSD カード再生モード：軽く押すと次の曲を再生し、長く押すと早送りします。 4：Bluetooth モード：軽く押すと次の曲に進みます。</p>
	<p>1：時計/目覚まし時計の設定：時間を減少します。 2：ラジオモード：周波数を減少させるために軽く押ししてください。周波数を減少方向に自動検索するには 2 秒長押しします。 3：MicroSD カード再生モード：軽く押すと前の曲に戻り、長く押すと再生が巻き戻ります。 4：Bluetooth モード：軽く押すと前の曲に戻ります。</p>
	<p>1：トーチを点灯するためにダブルクリック(連続して 2 回押す)します。トーチを消灯するには、もう一度押ししてください。 2：SOS アラームを始めるために 2 秒間長押しします、止めるには、もう一度押ししてください。</p>
	<p>MicroSD カードスロット</p>
	<p>3.5mm ヘッドホン音声出力端子</p>
<p>USB DC-5V</p>	<p>1：Type-C 充電ジャック 2：USB Audio 入力ジャック</p>

6. LCD 表示説明



LEVER 	ラジオ再生：信号表示 音楽再生モード：V/U 表示
	ボリューム(音量レベル)、プリセット番号、EQ 番号
VOLUME	ボリューム表示
PRESET	プリセット表示
	電池残量(充電中はアニメーション表示)
	充電中
KHZ	受信周波数単位(KHz)
MHZ	受信周波数単位(MHz)
	定時起動&目覚まし時計
	スリープモード
	操作ロック
	Bluetooth 再生
	MicroSD カード 再生
ALERT	北米気象バンド 自動警告(ALERT)

AM FM SW WB	AM : 中波受信モード FM : FM 受信モード SW : 短波受信モード WB : 北米気象バンド NFM/WFM : VHF 受信モード
▶	Bluetooth & MicroSD カード再生モード : 再生/一時停止/ミュート表示
AM	12 時間制の午前(中波受信モードで兼用)
PM	12 時間制の午後
	時刻/受信周波数を表示 Bluetooth モード : 「bt」 Bluetooth の状態を表示 MicroSD カードの作業状況 : 曲の総数を表示&再生時間を表示

7. 機能説明

7.1.1 : 電源オン/オフ

を軽く押すと時計が表示され、10 秒以内に軽く を押すと電源がオンになります。電源がオンの時、 を 2 秒間長押しして電源を切ります。電源が切れると、時計の状態が表示されます。
注 : 電源オフ後、本機は節電モードに入ります。(バックライトは 5 秒後に、LCD は 10 秒後に消灯します)。時刻を確認する必要がある場合は、 を押してください。

7.1.2 : スリープ時間の設定

を軽く押して時計表示させ、 を 2 秒間長く押ししてスリープモードを設定します。スリープ時間が表示されたら、軽く押しして スリープ時間を 90~10 分として選択します。スリープ時間を選択した後、LCD に を表示します。

7.2 : 受信バンド/動作モード選択

本機は、以下に示されている 8 つの動作モードをサポートしています。

FM 87.50 MHZ	30.00 NFM MHZ	AM 522 KHZ	SW 132.60 MHZ	WB 162.550 MHZ	bt	00:00	PC
FMモード	VHFモード	AMモード	SWモード	北米気象バンド	Bluetooth	MicroSDカード	音声入力

動作モードは[BAND]を軽く押して、各モードを切り替えます。

7.3 : ボリューム調整

各動作モードでは、必要に応じて 00~30 の音量レベルの間で調整することができます。ボリュームを調整するために[VOL+]または[VOL-]を軽く押してください。

7.4 : ラジオモード

本機は FM/VHF/AM/SW/WB を受信することができ、受信範囲は表の通りです。国によって、FM/中波受信の条件が異なります。

1	FM : 87.5-108MHZ	VHF : 30.00-199.975MHZ	AM : 522-1710KHZ (9KHZ)	SW : 4.750-21.850MHZ	WB : 162.400-162.550MHZ
2	FM : 87-108MHZ		AM : 520-1710KHZ (10KHZ)		
3	FM : 76-108MHZ		AM : 522-1710KHZ (9KHZ)		
4	FM : 64-108MHZ		AM : 522-1710KHZ (9KHZ)		

ユーザーは必要に応じて上記の受信モードを調整することができ、その操作方法は以下の通りです。時間表示モードで、[BAND]を2秒間長押しして、現在のモードのFM最低周波数(87.5MHz)を表示させます、続いて \odot \ominus を軽く押して希望の周波数範囲を選択します。操作を停止して設定を終了すると、本機は自動的に最後に選択したFM最低周波数に設定されます。

(LCDに87が表示されると、第2受信モードになります。76が表示されると、第3受信モードになります。64が表示されると、第4受信モードになります。)

7.4.1：局検索モード：

7.4.1.1：手動チューニング：

\odot \ominus を軽く押すと受信周波数は最小のステップ値に従って増減します。

FM&VHFの最小のステップ値：0.1MHz

AM中波の最小ステップ値：9KHz/10KHz

SW短波の最小ステップ値：0.005MHz

7.4.1.2：セミオートチューニング：

\odot \ominus を2秒間長押しすると現在の周波数から放送局を検索します。

一定の受信信号がある周波数が見つかったら検索を停止して再生します。

7.4.1.3：オートプリセット

ラジオモードで[BAND]を2秒間長押しすると、オートプリセットを開始します。受信可能な周波数は自動的に保存されます。現在の受信帯域の最低周波数から最高周波数まで検索されます。

オートプリセット中は、LCD右隅に「PRESET 01-PRESET**」という記号が表示されます(数字はプリセット番号を表します)。

1周のサーチが終わると自動的に停止し、最初に保存された周波数を再生します。

各バンドの最大保存局数：99局、総保存局数は396局(WB北米気象バンドを除く)

Tips：実行後に保存される局数は、地域の電波強度によって異なります。

7.5：短波メーターバンド切替え

短波の受信範囲：4.750-21.850MHz。

短波局をより迅速に選択するために、メーターバンドの切り替えが可能です。

軽く \rightarrow を押すと、LCDは次のように表示して受信周波数が変更されます。

4.750MHz、5.600MHz、7.350MHz、9.900MHz、12.100MHz、13.870MHz、15.800MHz、17.900MHz、19.100MHz、21.850MHz。

7.6：VHFについて

民生用VHF帯(CBバンド)です。

本機はVHF(NFM/WFMデュアル復調モード)を受信することができます。

7.6.1：VHF-NFM

バンド幅は5KHzです。このバンドは、列車チャンネル / レースチャンネル / VHFインターホン受信機 / VHF(HAM)を受信することができ、必要な一部の人々によって使用することができます。

(このデータは各国によって事情が異なります。また、ローカルエリアの無線周波数分割に基づくものです。)

7.6.2：VHF-WFM

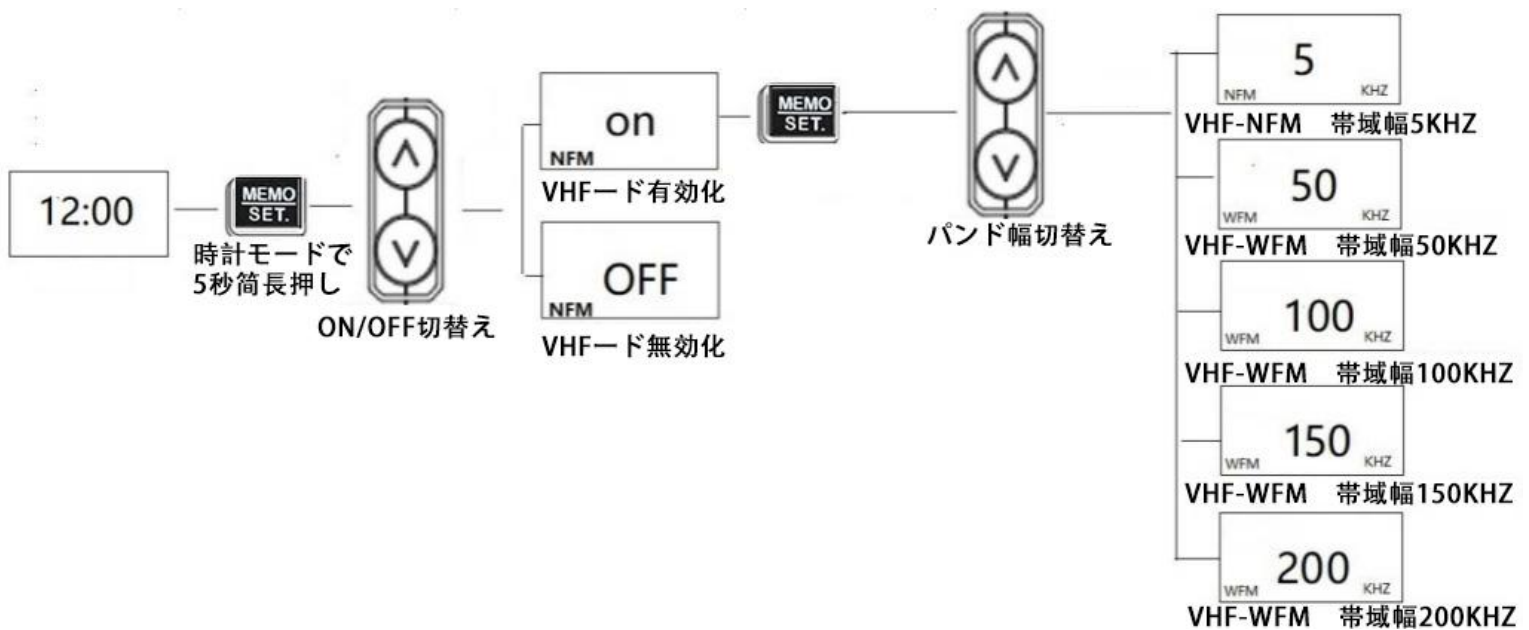
4つの帯域幅の設定が可能です。50KHz、100KHz、150KHz、200KHz

7.6.3：VHF-NFM/WFM切替

VHF受信モードの初期設定は、VHF-NFMです。

7.6.4 : VHF 受信モード 有効/無効化

ユーザーは、用途に応じて OFF/ON を選択できます。操作方法は以下の通りです。



7.7 : 手動プリセット

ラジオ受信モードでは、上記の[7.4.1]の3つの方法で目的の周波数を見つけることができます。

[MEMO]を2秒間長押しすると、プリセット登録モードになり、LCDに「PRESET**」が点滅表示されます。この時、[▲▼]を軽く押してプリセット番号を選択します。再度[MEMO]を押して確定します。プリセット番号の点滅が止まった後に消灯して手動プリセットの記憶操作が完了します。

注：プリセットする周波数が選択されている場合は、[MEMO]を2秒間長押しして、局プリセットを開始させてください。[MEMO]を軽く押して、局が保存されたことを確認します。

7.8 : プリセット呼出し

[7.4.1.3 オートプリセット] または [7.7 手動プリセット] に従って、周波数を保存します。[MEMO]を軽く押して、プリセット番号を選択します。[PRESET**]が表示されたら、[▲▼]を軽く押してプリセット番号を選びます。[▲▼]を押すたびにプリセット番号が変わり、次の内容「PRESET 00-PRESET ** (01-**はプリセット番号)」が表示されます。プリセット番号が表示された状態で「MEMO」ボタンを押すと手動受信に切り替わります。

注：「PRESET --」は、保存されている局がないことを示します

7.9 : 北米 WB 気象バンド

[BAND]を軽く押して、WB 気象バンドに切り替えます。受信した天気予報の周波数を選択するために、[▲▼]を軽く押すか、長く押しします。受信可能な周波数は以下の通りです。

1-162.400MHZ 2-162.425MHZ 3-162.450MHZ 4-162.475MHZ

5-162.500MHZ 6-162.525MHZ 7-162.550MHZ

[BAND]を2秒間長押しすると、自動警告"ALERT"状態になります。自動警告"ALERT"状態で、[BAND]を2秒間長押しすると、自動警告"ALERT"機能を終了します。


注：自動警告モードでは、[BAND]以外のボタンは無効です。他の無線機能を使用する前に、[BAND]キーを長押しして自動警告モードを解除する必要があります。

8. Bluetooth モード

この製品の Bluetooth 名称は"TR111"です。

起動時の作業状態で、[BAND]を軽く押して BT モードに切り替えると、Bluetooth が ✖ 点滅し、Bluetooth への接続待ちになります。必要に応じてスマートフォンなどでペアリング設定を行ってください。スマートフォンなどへの接続に成功すると、✖ が常に表示されます。

スマートフォンや本機の操作で、音量や最後の曲、次の曲など、関連する操作を行うことができます。

 を軽く押して、Bluetooth 音楽再生/一時停止を切り替えます。

9. MicroSD カード 再生

電源アンの状態で、軽く [BAND] を押して、MicroSD カードモードに切り替えて、曲を再生します。MicroSD カードは本体に示された方向（正面から見て MicroSD の端子が見える）に従って正しく挿入してください、カードスロットに軽く押し込んでください。


取り出す場合は、もう一度軽く押し込んで離すと少し出てくるので取り出します。



MicroSD カード

軽く [▲] を押すと次の曲を再生します。軽く [▼] を押して前の曲に戻る。[▲] 長押しで早送り、長押しで早戻しができます。[▼] 軽く押して音楽の再生/一時停止を切り替えます。

MicroSD カード再生モードでは、以下の操作により再生モードを選択することができます。

 を軽く押すと、LCD の右上に rA、rO、rF、rr が表示され、これらは次の機能を表します。

rA(全曲リピート/repeat All)

rO(1 曲リピート/repeat One)

rF(フォルダリピート/repeat Folder)

rr(ランダム/repeat random)

MicroSD カードは最大 256GB の容量に対応。

音声形式は、MP3、WMA、WAV 形式に対応しています。

MicroSD カードがサポートする最大ファイル数：65535

Tips :

a. MicroSD カード 音楽を再生するとき、音声ファイルのソースを考慮して、音が割れる場合はボリュームを調整してください。

b. 音声ファイルが正常に読み込めない場合は LCD に"Err"が表示されます。音声ファイルまたは正常な MicroSD カードに取り替えて下さい。

10. 時刻の設定

新表示の状態で：

[VOL+]を2秒間長押しすると時が点滅します、[▲▼]を押して、現在の時を設定します。

もう一度[VOL+]を軽く押すと分が点滅します、[▲▼]を押して、現在の分を設定します。

もう一度[VOL+]を押すと [24Hr] または [12Hr] の時刻形式が表示されます。[▲▼]を押して [12Hr] または [24Hr] 時刻形式を選択します。

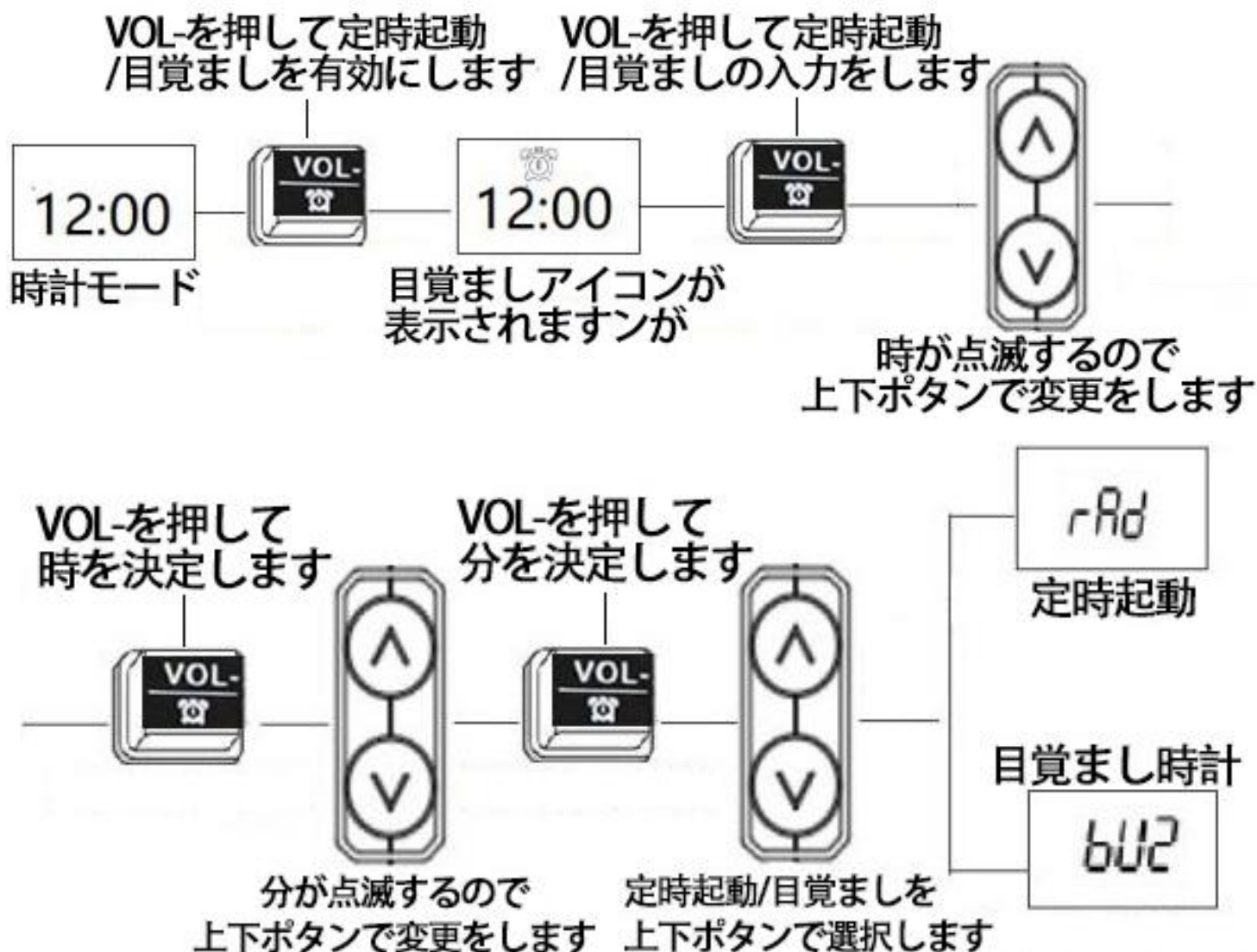
最後に[VOL+]を軽く押して、調整した時刻と表示形式を確認します。

※12 時間形式では、LCD の "AM" は午前 / "PM" は午後の時間を表します。

11. 定時起動/目覚まし時刻の設定


11.1 : 定時起動&目覚まし機能を設定

上記「10.時刻の設定」に従い、現在時刻を設定してください。



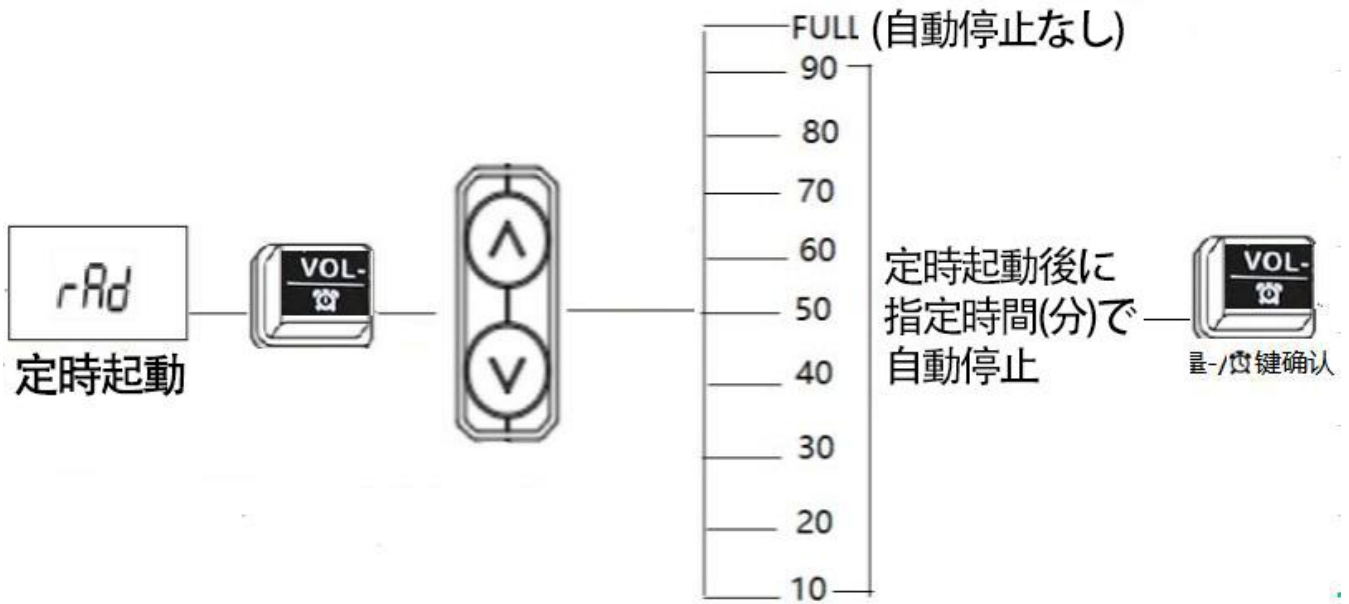
[rAd]および[bU2]が点滅し、自動的に 5 秒後に調節される現在の設定を確認するとき操作を停止して下さい。それを確認するために「VOL-」を押します。



Tips :

[rAd]定時起動：起動時間に達した後、シャットダウンする前の各動作モードを再生します(もしが Bluetooth モードになっている場合は、Bluetooth デバイス側で再生を開始する必要があります)。
[bU2]目覚まし時計：実行時間が設定された目覚まし時計の時間に達した後、目覚まし時計  が点滅してブザーが鳴ります。ブザーは 3 分間続き、5 分ごとにスヌーズ動作します。軽く押す[VOL-] は目覚まし時計と点滅を閉じます。ライトは目覚し時計を取り消すために再度[VOL-]を押し、消えます。ブザーが鳴ったら、他のボタンを押すとアラームが一時停止します。

11.2 : 定時起動、および自動シャットダウン時間の選択

選択した時間は 10 分単位で設定します。操作は以下のように表示されます。




Tips : 定時起動および自動シャットダウン時間[rAd]を選択した場合、定時起動の時間に本機は起動します。その際、自動シャットダウン時刻になると、画面にはスリープマーク[]も表示されます。システムは自動的にシャットダウンされ、スリープマーク[]が消えます。

11.3: 定時起動/目覚まし機能のキャンセル

時計モードで[VOL-]を軽く押すと、が消えてアラームが無効になります。

12. 音楽再生モードとラジオ受信モードのEQ音質設定

音楽再生モードで  を押すと、EQ音質を循環的に選択することができます。

E1 : ノーマル E2 : ポップス E3 : ロック E4 : JAZZ

E5 : クラシック E6 : カントリー

選択後に 3 秒ほどの無操作で EQ 音質が設定されます。

13. SOS アラーム& トーチ

13.1 : SOS アラーム/トーチ出力

SOS アラーム>3W の最大出力 フラッシュ : 1W トーチ : 1W.

13.2 : SOS アラーム起動



SOS アラームを起動するには[LIGHT SOS]を 2 秒間長押しします。もう一度[LIGHT SOS]を軽く押すと、SOS アラームを停止します。

13.3 : トーチ点灯

[LIGHT SOS]をボタンをダブルクリック(2 回カチカチと押す)すると LED が点灯します、[LIGHT SOS]を軽く押すと LED が消えます。


SOS アラームはデフォルトでは有効になっていますが、必要に応じて無効に設定することができます。無効にした後、[LIGHT SOS]は SOS アラームを発しないようにします。

13.4 : SOS アラームの無効化

時計表示の状態では  をダブルクリックすると  が表示されます。

[LIGHT SOS]を長押しすると、LCDに **d1S** が表示され、ピープ音が鳴ります。この時、SOS アラームは無効になっています。(Disable/機能無効化)

13.5 : SOS アラームの有効化

時計表示の状態では  をダブルクリックすると **sos^{OF}** が表示されます。



[LIGHT SOS]を長押しすると、LCDに **EN** が表示され、ピープ音が鳴ります。この時、SOS アラームは有効になっており、通常通り使用することができます。(Enable/機能有効化)

14. Type-C 充電と USB オーディオ機能

14.1 : 充電

充電には、出力電圧が DC5V/1~3A である USB アダプター(または PC の USB ポート)を使用することを推奨します。そうでない場合、リチウム電池または本機が損傷する可能性があります。

本機を長期間使用しない場合は、1ヶ月に1回は必ず充電してください。

USB 充電ケーブルを差し込むと、画面上の  が点滅します。充電中であることを示します。完全に充電されると、 フルグリッドが表示され、点滅が停止します。一般的に、フル充電までの時間は最大 4~5 時間程度です。

14.2 : USB 接続機能を使う

付属の USB ケーブルを使用して本製品をパソコンに接続します。

電源を入れた状態で、表示部に「PC」と表示されるとパソコンに接続されたことを示します。この時点で、パソコンは本機中の MicroSD カードのファイルを読み取り、コピー、削除することができます。

15. アンテナを使用する方法

FM、VHF、SW、WB 帯を受信する場合、アンテナを引き出して、アンテナの長さとサーチ方向を変えてください。最適な受信位置が見つかります。

Tips : 混信するような強い電波干渉がある場合は、アンテナを短くします。

AM 放送を受信する。本機は内蔵のマグネットアンテナで中波を受信しています。マグネットアンテナは、信号を受信する際に一定の方向性を持っています。したがって、中波を受信する場合は、本機の方角を適切に回転させ、最良の受信効果を見つける必要があります。



16. 技術仕様

周波数範囲	FM : 64-108MHZ VHF : 30.000-199.975MHZ AM : 520-1710KHZ SW : 4.750-21.850MHZ WB : 162.400-162.550MHZ
受信感度	FM ≤ 8dB VHF ≤ 8dB AM : 86dB SW : 40dB
静的電流	≤ 70uA
最大電流	≤ 820MA

スピーカー	Φ40mm/4Ω/3W
SNR(SN 比)	FM/VHF : ≥40dB MW : ≥30dB SW : ≥40dB
ラジオ局プリセット数	396 局
Bluetooth バージョン	VER 5.0
Bluetooth 受信範囲	≦20 メートル
最低動作電圧	3.4V
外部入力電圧	DC 5v
リチウム充電電池	3.7V 1000mAh
MicroSD カード 再生形式	MP3/WAV/WMA/ APE/FLAC 形式
MicroSD カード 最大容量	256G
製品サイズ	89.2X61X37.8mm
製品の正味重量	110 克

17. 注意事項

弊社製品をご使用になる前に、以下の基本的な安全に関する注意事項をお守りいただき、安全で確実なご使用をお願いいたします。

- ◆ すべての安全に関する指示と使用情報を読み、理解してください。
- ◆ バッテリー  が表示されたり、 の外枠が点滅したりする場合は、バッテリーの残量が少なくなっています。正常に動作させるために充電してください。
- ◆ 本機の充電には出力電圧が DC5V/1~3A の USB 充電器を推奨します。そうでない場合は、リチウム充電電池や本機が破損することがあります。
- ◆ 長期間使用しない場合は、1 ヶ月に 1 回程度は充電してください。
- ◆ 本機を雨、湿気またはあらゆる液体に晒さないで下さい。
- ◆ 高温および熱源の近くに本機を置かないで下さい。
- ◆ 長時間の直接日光に晒さないで下さい。
- ◆ 本機を落下/衝撃を与えないよう、または強い圧力を加えないで下さい。